



PRESS RELEASE (報道関係者各位)

Nork Research Co.,Ltd
2007 年 9 月 10 日

2007 年 中堅・中小企業の ERP 利用シェアと評価調査報告

ノークリサーチ（本社東京都足立区千住 1-4-1：代表者 伊嶋謙二）では国内中堅・中小企業の ERP の導入状況に関する実態調査を実施し、その分析結果を発表した。なおこのリリースは IT アプリケーションの利用実態調査の ERP 部分のみを速報として実施している。

調査対象：全国 4,000 社。売上高 5 億円以上 500 億円未満の民間企業
調査分析期間：2007 年 5 月～2007 年 8 月 調査方法：郵送アンケート 有効回収票：1265 社

—調査結果のポイント—

- ★群雄割拠の ERP 市場を象徴する中堅・中小企業の利用シェア
- ★07 年も僅差で大塚商会の「SMILE αシリーズ」が総合で 3 年連続でトップシェア
- ★ただし上位 4 社のシェアはほとんど横並び (1 ポイント以内に 4 社入り乱れる)
- ★50 億円未満では強い「大塚商会」、50 億円以上では「富士通」だが大混戦状態
- ★利用満足度では高い「SMILE αシリーズ」、「SuperStream」、「奉行新 ERP」が続く

[ERP パッケージ利用シェアと評価 (全体)]

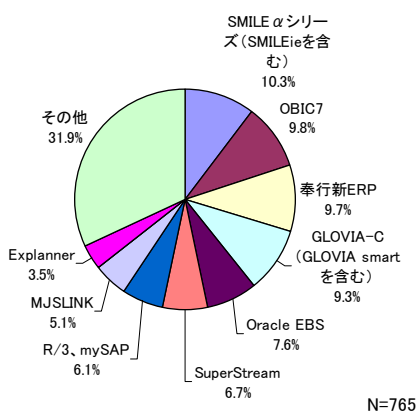
—ERP は「SMILE αシリーズ(ie を含む)」がシェア・評価共にトップ、だが上位 4 社はダンゴ状態—

ERP パッケージシェアは、大塚商会の「SMILE αシリーズ」が 3 年連続シェアトップで 10.3%。2 位がオービックの「OBIC7」9.8%、3 位が OBC の「奉行新 ERP」で 9.7%、4 位が富士通の「GLOVIA-C (smart 含む)」9.3%となっている（「オーダーシステム (手組みシステム)」は除く）。上位 4 社はシェア 1 ポイントの中で横並びの状況だ。

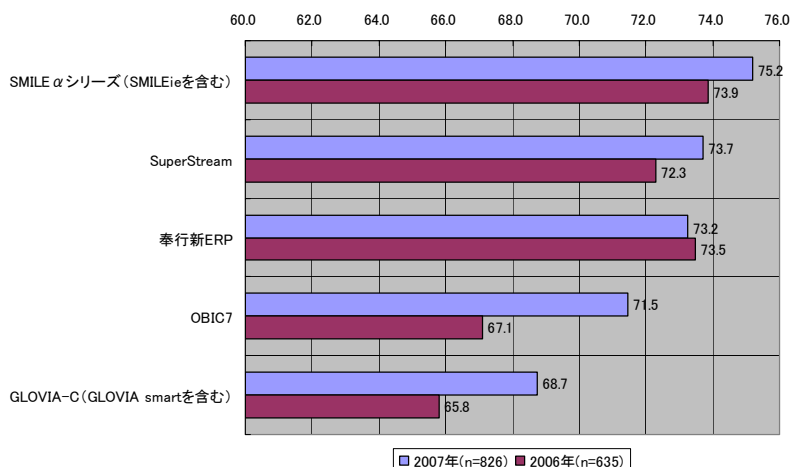
ERP パッケージの評価（満足度—加重平均値・満足度 5 段階評価）については、最も高い評価を得ているのが大塚商会の「SMILE αシリーズ」75.2、エス・エス・ジェイの「SuperStream」の 73.7、次いで OBC の「奉行新 ERP」73.2、オービックの「OBIC7」は 71.5 と 7 割以上の高い評価を得ている。富士通の「GLOVIA-C (smart 含む)」は前年に比較すると 3 ポイント近く評価を上げて 68.7 となっている。総じて年商の低い企業向けの ERP パッケージ製品の満足度が高い結果になった。

ERP パッケージの利用率シェアは、中堅・中小企業に満遍なく強い大塚商会、オービック、OBC、富士通の 4 社に強みが見える。特に大塚商会はシェア、評価ともにトップを維持している。ただし実際には抜きん出たベンダ製品がないのが特徴でもあり、上位 4 社によるトップシェア争いは熾烈だ。この傾向はベンダの年間出荷シェアの結果ともシンクロしている。

ERP パッケージ利用シェア(2007年)



ERP パッケージ利用評価

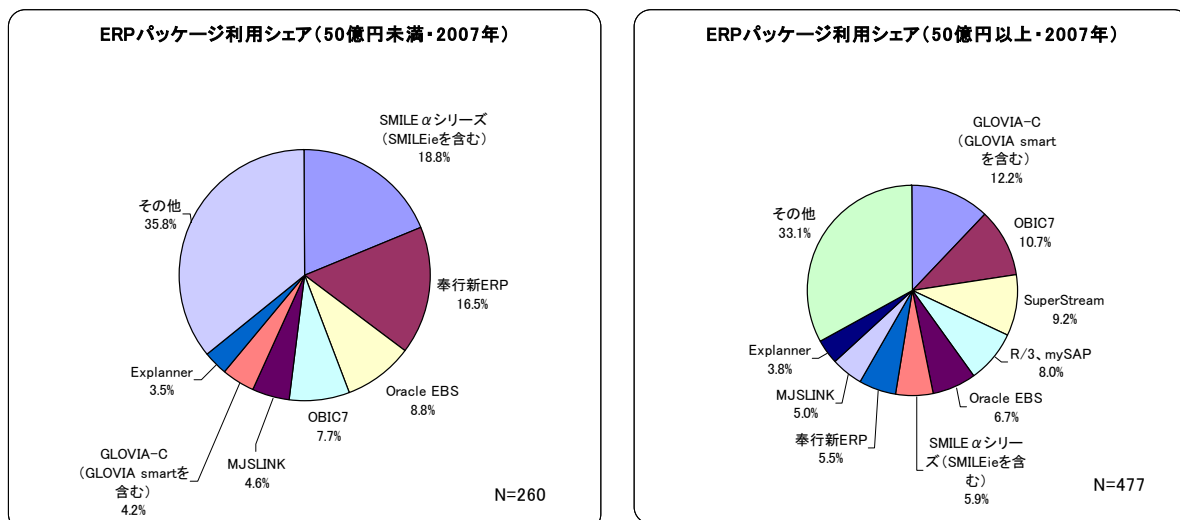


[ERP パッケージ利用シェア (50 億円未満企業)]

—大塚商会と OBC の 2 強になりつつある。追隨できるのはどのベンダか?—

年商別に見ると、50 億円未満 (有効回答数 : 260 件) では、大塚商会の「SMILE α シリーズ」が 18.8% でトップだ。ついで 2 位が OBC の「奉行新 ERP」で 16.5%だ。大塚商会、OBC の上位 2 社が 3 位以下ベンダを離している。3 位が日本オラクルの「Oracle EBS」で 8.8%、「OBIC7」が 7.7%で続く。

特に大塚商会は 04 年の利用実態調査から 4 年連続でシェア 1 位をキープしている。ただし OBC も着実に 50 億円未満の年商帯ではシェアを上げてきている。今後もこの 2 社の激しいトップシェア争いになることは確実だ。また富士通、NEC が得意のチャネル販売力を生かしてこの年商帯でどこまでシェアを高めるかが今後の見所だ。特に NEC は昨年からの ERP 市場への本腰を入れての再参戦でどこまで上位に食い込めるかが注目される。

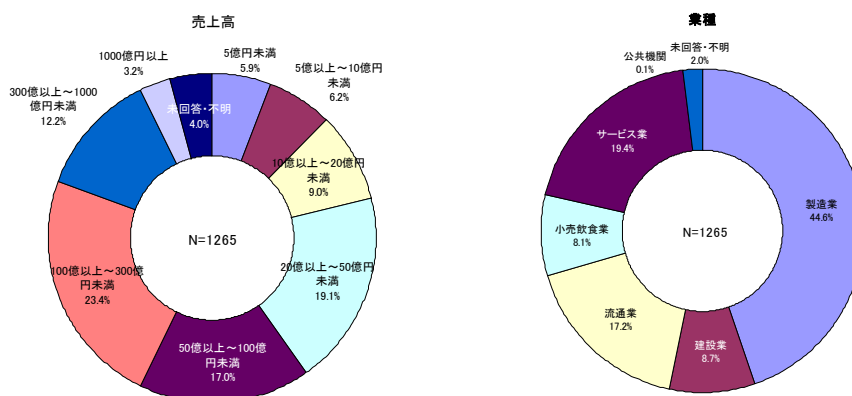


[ERP パッケージ利用シェア (50 億円以上企業)]

—「GLOVIA-C (smart 含む)」がトップも、「超混戦市場」の中堅企業市場—

いわゆる中堅企業といわれる 50 億円以上の企業では (有効回答数 : 477 件)、トップが富士通の「GLOVIA-C (smart 含む)」12.2%、2 位がオービックの「OBIC7」の 10.7%、3 位がエス・エス・ジェイの「SuperStream」で 9.2%、4 位が SAP ジャパンの「R/3, mySAP」の 8.0%、5 位が日本オラクルの「Oracle EBS」6.7%。50 億円未満でトップの大塚商会は 6 位の 5.9%となっている。

50 億円以上の企業では、まさに大混戦の市場となっており、抜きん出てシェアが高いベンダはなく、上位 5 社であればどのベンダでもトップ入りの可能性がある。この年商帯にはベンダが注力しているため、ベンダの「ひしめき市場」が今後も続くことは間違いないところだ。SAP やオラクル、エス・エス・ジェイなどのベンダにも十分にチャンスはある。マイクロソフトは来年度以降にどの程度利用シェアに出現するかが注目される。



《当リリースに関するお問い合わせ》

株式会社 ノークリサーチ 担当：伊嶋謙二 (イシマ)
 東京都足立区千住 1-4-1 東京芸術センター1712
 TEL 03-5244-6691 FAX 03-5244-6692
pressr@norkresearch.co.jp URL: www.norkresearch.co.jp